

平成 26 年度 事業報告書

埋蔵文化財は、貴重な国民的財産として大切に保護し、後世に伝えることが極めて重要である。

このため、公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センターは、愛媛県内における埋蔵文化財の調査研究を行うとともに、埋蔵文化財保護思想の醸成と普及を図り、地域文化の振興に寄与するため、愛媛県教育委員会の指導助言のもとに次の事業を実施した。

I 調査、資料収集事業（定款第 4 条第 1 項第 1 号、2 号、3 号）

国及び愛媛県関係の受託事業 6 件について、発掘調査、整理報告書作成事業等を実施するとともに、埋蔵文化財保護思想の普及を図るため、事業年報の発行、埋蔵文化財関係資料の収集、保存、活用のための事業を実施した。

1 国土交通省関係の受託事業

(1) 事業の名称 松山管内埋蔵文化財発掘調査事業

委託者 愛媛県知事（国土交通省から愛媛県へ事業委託）

ア 受託金額 315,133 千円

イ 事業の概要

(単位：㎡)

遺跡名	所在地	面積		附記
		発掘	整理	
新谷森ノ前	今治市新谷	29,250	0	古谷高木 10 ㎡含む
下経田	今治市朝倉下	0	14,000	
今若	今治市朝倉北、朝倉南	0	10,000	
喜来	新居浜市大生院	320	320	報告書刊行
合計		29,570	24,320	

ウ 遺跡の概要

新谷森ノ前遺跡（弥生時代～中世の集落）

下経田遺跡（弥生時代～中世の集落）

今若遺跡（弥生時代～中世の集落）

喜来遺跡（古代の集落）

エ 委託契約期間

平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日

オ 担当調査員 16 名（9 名×12 ヲ月、2 名×5 ヲ月、1 名×6 ヲ月、1 名×9 ヲ月、1 名×7 ヲ月、2 名×2 ヲ月）

(2) 事業の名称 大洲管内埋蔵文化財発掘調査事業

委託者 愛媛県知事（国土交通省から愛媛県へ事業委託）

ア 受託金額 17,021 千円

イ 事業の概要

(単位：m²)

遺跡名	所在地	面積		附記
		発掘	整理	
御浜御殿 (宇和島城跡)	宇和島市天赦 公園	270	270	報告書刊行

ア 遺跡の概要

御浜御殿 (宇和島城内御殿跡)

イ 委託契約期間

平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日

ウ 担当調査員 2 名 (2 名×6 カ月)

2 愛媛県関係の受託事業

(1) JR 予讃線車両基地・貨物駅移転地埋蔵文化財調査事業

委託者 愛媛県中予地方局長

ア 受託金額 363,909 千円

イ 事業の概要

(単位：m²)

遺跡名	所在地	面積		附記
		発掘	整理	
上三谷篠田・鶴吉	伊予市上三谷～ 松前町大字鶴吉	29,391	0	

ウ 遺跡の概要

上三谷篠田・鶴吉遺跡 (縄文時代から中世の散布地)

エ 委託契約期間

平成 26 年 3 月 8 日 ~ 平成 27 年 2 月 28 日

オ 担当調査員 11 名 (1 名×2 カ月、1 名×11 カ月、1 名×10 カ月、8 名×12 カ月)

(2) JR 予讃線車両基地・貨物駅移転地埋蔵文化財調査事業

委託者 愛媛県中予地方局長

ア 受託金額 77,652 千円 (26 年度 30,977 千円、27 年度 46,675 千円)

イ 事業の概要

(単位：㎡)

遺跡名	所在地	面積		附記
		発掘	整理	
上三谷篠田・鶴吉	伊予市上三谷～ 松前町大字鶴吉	6,580	83,968	

ウ 遺跡の概要

上三谷篠田・鶴吉遺跡（縄文時代から中世の散布地）

エ 委託契約期間

平成27年1月30日 ～ 平成28年2月29日

オ 担当調査員 11名（11名×2ヵ月、4名×11ヶ月、1名×3ヶ月）

(3) 松山北条線埋蔵文化財調査事業

委託者 愛媛県中予地方局長

ア 受託金額 3,832千円

イ 事業の概要

(単位：㎡)

遺跡名	所在地	面積		附記
		発掘	整理	
下伊台屋敷	松山市下伊台	72	0	

ウ 遺跡の概要

下伊台屋敷遺跡（中世の集落跡）

エ 委託契約期間

平成27年1月17日 ～ 平成27年3月31日

オ 担当調査員 2名（2名×1ヵ月）

(4) 西条高校埋蔵文化財調査事業

委託者 愛媛県知事

ア 受託金額 15,001千円

イ 事業の概要

(単位：㎡)

遺跡名	所在地	面積		附記
		発掘	整理	
西条藩陣屋跡	西条市明屋敷	530	530	報告書刊行

ウ 遺跡の概要

西条藩陣屋跡（江戸時代の陣屋跡）

エ 委託契約期間

平成 26 年 2 月 28 日 ～ 平成 26 年 10 月 31 日
才 担当調査員 2 名 (2 名×5 ヲ月)

3 事業年報の発行

「平成 25 年度事業年報」を 500 部発行した。

4 ホームページの充実

情報発信の場としているホームページの改定を行った。

5 図書資料の収集整理

関係団体が発行する報告書、埋蔵文化財関連書籍等を収集、登録、保管し、利用者への貸し出しを行った。(26 年度新規登録図書数 : 3,032 冊、総登録数 : 60,719 冊)

II 博物館等の展示事業 (定款第 4 条第 1 項第 2 号)

埋蔵文化財保護思想の普及を図るため、次の事業を実施した。

1 考古資料特別展等

(1) 愛媛県と松山市との連携事業「古代いよ発掘まつり」の開催

主催 : 愛媛県埋蔵文化財センター、松山市埋蔵文化財センター

共催 : 愛媛県教育委員会、松山市教育委員会

開催場所 : 松山市考古館

○ 速報展前期展「掘ったぞな松山 2014」(見学者 : 3,288 名)

・開催期間 平成 26 年 7 月 6 日 (土) ～ 9 月 1 日 (日)

○ 速報展後期展「いにしへのえひめ 2014」(見学者 : 1,337 名)

・開催期間 平成 26 年 9 月 7 日 (土) ～ 10 月 14 日 (月・祝)

(2) 四国 4 県及び松山市埋蔵文化財センターとの共催により四国内 4 会場で巡回展を開催した。

○ 「続・発掘へんろ～遺跡でめぐる伊予・土佐・讃岐・阿波～」(見学者 : 4,917 名)

・主催団体 四国地区埋蔵文化財センター巡回展実行委員会

・開催期間 愛媛会場 平成 26 年 4 月 26 日 (土) ～ 6 月 22 日 (日)

(松山市考古館 見学者 : 2,167 名)

高知会場 平成 26 年 6 月 30 日 (月) ～ 9 月 7 日 (日)

(高知県埋蔵文化財センター 見学者 : 1,246 名)

香川会場 平成 26 年 9 月 16 日 (火) ～ 12 月 12 日 (日)

(香川県埋蔵文化財センター 見学者 : 577 名)

徳島会場 平成 26 年 1 月 13 日 (金) ～ 3 月 15 日 (日)

(徳島県立埋蔵文化財総合センター 見学者 : 927 名)

- ・ 展示内容 「四国の近世」
- ・ 企画展示 愛媛県：番町遺跡、県民館跡、若草町遺跡ほか
松山市：古照遺跡、北久米遺跡、枝松遺跡、北斎院地内遺跡
高知県：高知城伝下屋敷、尾土窯跡、西弘小路遺跡ほか
香川県：高松城跡谷、谷遺跡、ほか
徳島県：徳島城下町遺跡、新蔵町3丁目遺跡、南前川町1丁目遺跡ほか

(3) 愛媛県生涯学習センターとの共催により展示会を開催した。

- 「えひめ災害の考古学」(見学者：866名)
 - ・ 主催団体 愛媛県生涯学習センター
 - ・ 開催期間 平成26年6月22日(土)～7月28日(日)
 - ・ 開催場所 愛媛県生涯学習センター企画展示室

(4) 衣山事務所1階展示室でミニ展示を行った。(見学者：152名)

- 「今治道路経田遺跡発掘調査成果」
 - ・ 開催期間 平成26年9月1日(月)～平成27年3月20日(金)

Ⅲ 講座開催事業

埋蔵文化財保護思想の普及を図るため、次の事業を実施した。

1 発掘調査現地説明会の開催

- 現地説明会
調査の状況等を踏まえ、現地説明会、遺跡報告会を次のとおり実施した。

遺 跡 名	実 施 日	場 所	参 加 者
新谷森ノ前	平成26年6月29日(土)	今治市新谷	180名
新谷森ノ前	平成27年1月31日(土)	今治市新谷	220名

2 遺跡探訪ウォーキングの開催

- 愛媛県スポーツ振興事業団との共催により「古墳探訪 健康ウォーキング」を実施した。
 - ・ 主催団体 愛媛県スポーツ振興事業団(参加者：30名)
 - ・ 実施日 平成26年11月16日(日)(岡田敏彦)
 - ・ 場 所 愛媛県総合運動公園周辺

3 歴史バスツアー(※県市連携「古代いよ発掘まつり」関連事業)

- 親子バスツアーや一般バスツアーにより、県内の発掘現場や国史跡等を見学した。

(1) 今治市内の発掘調査現場等の見学（担当：県埋文センター）

- ・実施日 平成26年7月29日（火）（親子：24名）
- ・場所 今治道路新谷森ノ前遺跡など

(2) 松山市内の国史跡の見学（担当：松山市埋文センター）

- ・実施日 平成26年8月23日（土）（一般：17名）
- ・場所 国史跡葉佐池古墳

(3) 松山市小野地区の遺跡見学（担当：松山市埋文センター）

- ・実施日 平成26年9月27日（土）（一般：31名）
- ・場所 国史跡葉佐池古墳、播磨塚古墳

(4) 松山市北条地区の遺跡見学（担当：松山市埋文センター）

- ・実施日 平成26年11月29日（日）（一般：25名）
- ・場所 鹿島城、大相院遺跡、善応寺

4 調査研究情報公開事業

過年度に発掘調査を実施し、発掘調査報告書等で公開している出土品や写真資料等を関係機関に貸し出し、展示会に協力するとともに、関連講座等を実施した。

(1) 関連講座

○ 四国地区埋蔵文化財センター巡回展『続・発掘へんろ』松山会場関連講座へ職員2名派遣

- ・主催団体 四国地区埋蔵文化財センター巡回展実行委員会
- ・実施日 平成26年4月27日（土）展示解説会（中野良一）
6月7日（土）講演会『松山城関連調査成果報告』（中野良一）
- ・場所 松山市考古館

○ 愛媛県生涯学習センター共同企画展「えひめ災害の考古学」関連考古学講座へ職員1名派遣

- ・主催団体 愛媛県生涯学習センター
- ・実施日 平成26年7月13日（日）『発掘調査から分かる災害痕跡』（藤本清志）
- ・場所 愛媛県生涯学習センター

○ 県市連携「古代いよ発掘まつり」『いにしへのえひめ2014』関連講座へ職員2名派遣

- ・主催団体 愛媛県埋蔵文化財センター、松山市埋蔵文化財センター
- ・実施日 平成26年8月2日（土）『余戸弘川遺跡の調査成果』（増田晴美）
11月1日（土）『上三谷篠田・鶴吉遺跡の調査成果』（池尻伸吾）
- ・場所 松山市考古館

(2) 出版物への資料提供

- 『文化財発掘調査情報 2014 年 11～12 月号「各地の動向」』
 - ・ 出版元 株式会社ジャパン通信情報センター
 - ・ 使用資料 新谷森ノ前遺跡現地説明会資料

(3) 展示会への資料提供

- 香川県埋蔵文化財センターへの資料提供
 - ・ 貸出資料 別名寺谷 I 遺跡出土の絵画土器写真資料提供
- 愛媛県歴史文化博物館への資料提供
 - ・ 貸出資料 上難波南古墳群 0 号墳全景など写真資料提供

(4) 出版物への原稿提供

- 公益財団法人愛媛県文化振興財団「文化愛媛 第 73 号」へ原稿提供
 - ・ 執筆内容 『湯築城出土瓦の謎』（中野良一）
- 考古学ジャーナル「遺跡速報」へ原稿提供
 - ・ 執筆内容 『新谷森ノ前遺跡について』（柴田圭子）

5 その他の事業

関係団体が開催する考古学講座、歴史講座へ職員を派遣し、埋蔵文化財を通じて郷土史への理解を深める機会を提供した。

(1) 各種団体への職員派遣

- 愛媛新聞カルチャースクール「楽しく考古学- 入門編-」へ職員 1 名派遣
 - ・ 主催団体 愛媛新聞社
 - ・ 実施日 平成 26 年 8 月 9 日（土）（岡田敏彦）
平成 26 年 10 月 11 日（土）（岡田敏彦）
 - ・ 実施場所 県埋文センター展示室、松山市考古館
- 西条市考古歴史館「考古学講座」へ講師 3 名派遣
 - ・ 主催団体 西条市考古歴史館
 - ・ 実施日 平成 26 年 4 月 20 日（日）『石包丁作り』（多田仁、藤本清志、沖野実）
11 月 8 日（日）『収穫祭』（多田仁、藤本清志、沖野実）
平成 27 年 3 月 6 日（金）『新谷森ノ前遺跡見学』（藤本清志）
 - ・ 実施場所 新谷森ノ前遺跡調査現場、西条市加茂公民館、西条市考古歴史館

- 平成 26 年度コミュニティカレッジ「愛媛の埋蔵文化財講座」へ職員 5 名派遣
 - ・主催団体 愛媛県生涯学習センター
 - ・実施日
 - 7 月 29 日（火）『四国における水銀朱事情-愛媛の弥生・古墳時代を中心に-』（鈴木圭）
 - 8 月 19 日（火）『香川のサヌカイトと在地の安山岩製石器』（矢部俊一）
 - 9 月 23 日（火）『東海より来た中世陶器』（首藤久士）
 - 10 月 21 日（火）『今治経田遺跡の弥生・古墳時代』（松村さを里）
 - 11 月 18 日（火）『今治経田遺跡の古代・中世』（中野良一）
 - ・実施場所 愛媛県生涯学習センター

- 今治市朝倉公民館「歴史文化教養講座」へ職員 1 名派遣
 - ・主催団体 今治市朝倉公民館
 - ・実施日 平成 26 年 5 月 20 日（火）（柴田圭子）
 - ・場 所 今治市朝倉公民館

- 愛南町生涯学習講座へ職員 1 名派遣
 - ・主催団体 愛南町教育委員会
 - ・実施日 平成 26 年 7 月 26 日（土）『愛南町の遺跡をたどる』（多田仁）
 - ・場 所 愛南町御荘文化センター

- 平成 26 年度歴史文化講座へ職員 1 名派遣
 - ・主催団体 愛媛県歴史文化博物館
 - ・実施日 平成 26 年 11 月 1 日（土）『石器から見た縄文時代前夜の様相』（沖野実）
 - ・場 所 愛媛県歴史文化博物館

- ひろしま考古学講座Ⅲへ職員 1 名派遣
 - ・主催団体 公益財団法人広島県教育事業団
 - ・実施日 平成 26 年 12 月 7 日（日）『考古学から見た中世瀬戸内の流通』（柴田圭子）
 - ・場 所 広島県立総合体育館

- 『お仕事フェスタ 2014』へ職員 3 名派遣
 - ・主催団体 河原学園
 - ・実施日 平成 27 年 3 月 7 日（土）、8 日（日）（藤本清志、沖野実、増田晴美）
 - ・場 所 アイテムえひめ

- 八幡浜市「歴史・文化探訪」学習会へ職員 2 名派遣
 - ・主催団体 八幡浜市教育委員会
 - ・実施日 平成 27 年 3 月 14 日（土）、3 月 22 日（日）（中野良一、藤本清志）
 - ・場 所 八幡浜市勘定～大内浦地区

○ 伊予郡松前町鶴吉公民館へ職員 2 名派遣

- ・ 主催団体 松前町鶴吉公民館
- ・ 実施日 平成 27 年 3 月 15 日（日）『上三谷篠田・鶴吉遺跡出土遺物』（池尻伸吾、中野邦子）
- ・ 場 所 松前町鶴吉公民館

(2) 学校への職員派遣

○ 松山市立南中学校「南中タイム講座別活動」へ職員 1 名派遣

- ・ 主催団体 松山市立南中学校（首藤久士）
- ・ 実施日 平成 26 年 9 月 30 日（火）

IV 相談、助言事業

埋蔵文化財保護思想の普及を図るため、県民や市町等からの照会、相談等に対して助言を行った。

1 職員の委員等就任状況

○ 岡田敏彦嘱託調査員

向井古墳史跡整備検討委員会委員（東温市）（平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日）

○ 柴田圭子調査第一係長

今治市文化財保護審議会委員（平成 26 年 11 月 1 日 ～ 平成 28 年 10 月 31 日）

砥部町文化財保護審議会委員（平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日）

史跡能島城跡調査・整備検討委員会委員（今治市）（平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日）

2 助言事業

○ 西条市歴史考古館開催の平成 27 年度「考古学講座」カリキュラム作成への助言

- ・ 内 容 講座内容及び担当講師選定（多田仁）

○ 愛媛新聞カルチャースクールの平成 27 年度「楽しく考古学」カリキュラム作成への助言

- ・ 内 容 講座内容及び担当講師選定（岡田敏彦）

○ 桜井史談会総会に職員 1 名派遣

- ・ 実施日 平成 26 年 5 月 25 日（日）（石貫弘泰）
- ・ 場 所 桜井住民センター

○ 鬼北町「学芸員採用試験に係る実技試験」について助言

- ・ 実施日 平成 26 年 7 月 18 日（金）（中野良一）
- ・ 場 所 衣山事務所

- 「高見 I 遺跡採集石器等の遺物整理について」へ職員 1 名派遣
 - ・主催団体 伊予市教育委員会
 - ・実施日 平成 26 年 7 月 15 日（火）、平成 27 年 3 月 3 日（火）（沖野実）
 - ・場 所 伊予市立図書館

- 伊方町「旧三崎公民館保管の伊方町所蔵出土遺物の整理」へ職員 4 名派遣
 - ・主催団体 伊方町教育委員会
 - ・実施日 平成 26 年 10 月 11 日（土）、10 月 25 日（土）、11 月 15 日（木）
11 月 22 日（土）、12 月 13 日（土）（多田仁、石貫弘泰、沖野実、矢部俊一）
 - ・場 所 町見郷土館

- 中島町中世遺跡案内へ職員 1 名派遣
 - ・主催団体 天理大学
 - ・実施日 平成 26 年 10 月 31 日（金）（柴田圭子）
 - ・場 所 松山市中島町

- 和歌山県埋蔵文化財センターからの「龍の絵画土器」見学の受け入れ
 - ・実施日 平成 26 年 12 月 15 日（月）（松村さを里）
 - ・場 所 衣山事務所

- 「^{なきじん}今帰仁城跡の調査指導」へ職員 1 名派遣
 - ・主催団体 沖縄県今帰仁村教育委員会
 - ・実施日 平成 26 年 12 月 19～23 日（金～火）（柴田圭子）
 - ・場 所 沖縄県今帰仁村

- 「旧岩城村域出土遺物に関する指導」の受け入れ
 - ・実施日 平成 27 年 1 月 27 日（火）（中野良一）
 - ・場 所 衣山事務所

- 「具志川城跡出土遺物に関する指導」
 - ・主催団体 沖縄県久米島町
 - ・実施日 平成 27 年 2 月 26～3 月 1 日（木～日）（柴田圭子）
 - ・場 所 沖縄県久米島町

V 体験活動開催事業

埋蔵文化財保護思想の普及を図るため、次の事業を実施した。

1 体験学習

(1) 体験型講座等の開催

- 愛媛大学博物館学実習における事前指導としての施設見学受け入れ
 - ・実施日 平成26年5月8日(木)(中野良一、松村さを里)
 - ・場所 衣山事務所

- 親子考古学講座の開催(県市連携「古代いよ発掘まつり」関連事業)
 - ・実施日 平成26年7月25日(金)(松本美香、田川かの子、和氣彩花、赤松絵恋)
 - ・実施場所 道後公園湯築城(親子10名)

- 古代体験まつりの開催(県市連携「古代いよ発掘まつり」関連事業)
 - ・実施日 平成26年8月8日(木)(眞鍋昭文)
 - ・実施場所 松山市考古館(219名)

- 久米はいじの会現場見学の受け入れ
 - ・実施日 平成26年11月30日(日)(多田仁)
 - ・場所 上三谷篠田・鶴吉遺跡発掘現場

- 愛南町埋蔵文化財活用事業へ職員2名派遣
 - ・主催団体 愛南町教育委員会
 - ・実施日 平成26年12月20日(土)『縄文食体験』(藤本清志、沖野実)
 - ・場所 愛南町御荘文化センター

- 愛媛大学考古学演習の現場見学受け入れ
 - ・実施日 平成27年1月19日(月)(多田仁)
 - ・場所 上三谷篠田・鶴吉遺跡発掘現場

- 伊予市教育委員会の施設見学受け入れ
 - ・実施日 平成27年2月10日(火)(中野良一、松村さを里)
 - ・場所 衣山事務所

- (2) 中学校生徒の職場体験学習や発掘体験の受け入れ
 - 東温市立重信中学校3名
 - ・実施日 平成26年8月5日(火)(松村さを里、田川かの子、和氣彩花、赤松絵恋)
 - ・実施場所 衣山事務所

 - 今治市立朝倉中学校25名
 - ・実施日 平成26年10月15日(水)(藤本清志)
 - ・実施場所 今治市新谷の発掘現場

○ 松前町立松前中学校 2 名

- ・ 実施日 平成 26 年 10 月 23 日（木）（松村さを里、田川かの子、和氣彩花）
- ・ 実施場所 衣山事務所

○ 松山市立久米中学校 4 名

- ・ 実施日 平成 26 年 11 月 6（木）、7 日（金）（松村さを里、田川かの子、和氣彩花）
- ・ 実施場所 衣山事務所

○ 松山市立雄新中学校 3 名

- ・ 実施日 平成 26 年 11 月 11 日（火）（松村さを里、田川かの子、和氣彩花）
- ・ 実施場所 衣山事務所

貸借対照表

平成27年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	114,199,989	178,081,346	▲ 63,881,357
普通預金 愛媛銀行県庁支店	114,199,989	178,081,346	▲ 63,881,357
未収金	48,954,400	114,550,150	▲ 65,595,750
内部会計貸付金(非資金)	0	445,826	▲ 445,826
法人会計貸付金(非資金)	0	445,826	▲ 445,826
流動資産合計	163,154,389	293,077,322	▲ 129,922,933
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	5,000,000	5,000,000	0
定期預金(愛媛銀行県庁支店)	2,500,000	2,500,000	0
定期預金(伊予銀行愛媛県庁支店)	2,500,000	2,500,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	89,927,491	81,159,767	8,767,724
資産取得資金	26,131,719	25,577,672	554,047
土地建物取得資金	26,131,719	25,577,672	554,047
特定資産合計	116,059,210	106,737,439	9,321,771
(3) その他固定資産			
建物	1,552,084	2,236,159	▲ 684,075
車両運搬具	202,476	1,104,115	▲ 901,639
什器備品	11,558,869	5,137,840	6,421,029
リース資産	17,444,700	23,259,600	▲ 5,814,900
電話加入権	524,436	524,436	0
ソフトウェア	0	430,973	▲ 430,973
その他固定資産合計	31,282,565	32,693,123	▲ 1,410,558
固定資産合計	152,341,775	144,430,562	7,911,213
資産合計	315,496,164	437,507,884	▲ 122,011,720
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	26,826,329	159,565,098	▲ 132,738,769
未払消費税等	16,749,000	9,143,400	7,605,600
預り金	1,933,313	1,872,909	60,404
内部会計借入金(非資金)	0	445,826	▲ 445,826
公益目的事業会計借入金(非資金)	0	445,826	▲ 445,826
流動負債合計	45,508,642	171,027,233	▲ 125,518,591
2. 固定負債			
退職給付引当金	89,927,491	81,159,767	8,767,724
長期リース債務	17,444,700	23,259,600	▲ 5,814,900
固定負債合計	107,372,191	104,419,367	2,952,824
負債合計	152,880,833	275,446,600	▲ 122,565,767
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	157,615,331	157,061,284	554,047
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(26,131,719)	(25,577,672)	(554,047)
正味財産合計	162,615,331	162,061,284	554,047
負債及び正味財産合計	315,496,164	437,507,884	▲ 122,011,720

正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	1,256	1,250	6
基本財産受取利息	1,256	1,250	6
②特定資産運用益	48,412	29,822	18,590
特定資産受取利息	48,412	29,822	18,590
③事業収益	745,873,200	802,609,150	▲ 56,735,950
受託事業収益	745,873,200	802,609,150	▲ 56,735,950
④雑収益	16,704	25,245	▲ 8,541
受取利息	16,704	25,245	▲ 8,541
経常収益計	745,939,572	802,665,467	▲ 56,725,895
(2) 経常費用			
①事業費	706,408,970	729,357,841	▲ 22,948,871
給料手当	70,864,325	70,643,386	220,939
臨時職員報酬	24,847,883	27,430,070	▲ 2,582,187
臨時職員賃金	233,650,421	263,380,722	▲ 29,730,301
職員賃金	20,551,301	21,942,942	▲ 1,391,641
作業員賃金	213,099,120	241,437,780	▲ 28,338,660
共済費	52,685,799	54,929,196	▲ 2,243,397
退職給付費用	8,497,267	4,012,438	4,484,829
労災補償費	0	13,284	▲ 13,284
報償費	127,000	18,000	109,000
諸謝金	127,000	18,000	109,000
減価償却費	7,223,871	7,282,193	▲ 58,322
建物減価償却費	67,200	67,200	0
車両運搬具減価償却費	726,289	726,290	▲ 1
什器備品減価償却費	615,482	673,803	▲ 58,321
リース資産減価償却費	5,814,900	5,814,900	0
旅費交通費	9,121,928	10,155,539	▲ 1,033,611
需用費	29,485,229	52,913,265	▲ 23,428,036
消耗品費	22,055,912	29,016,998	▲ 6,961,086
修繕費	0	2,905,350	▲ 2,905,350
印刷製本費	3,724,920	16,442,160	▲ 12,717,240
光熱水費	3,704,397	4,548,757	▲ 844,360
役務費	6,859,627	4,330,586	2,529,041
通信運搬費	1,304,403	1,008,444	295,959
産廃等処理費	4,122,992	2,761,992	1,361,000
労働依頼費	868,866	560,150	308,716
保険料	29,090	0	29,090
支払手数料	534,276	0	534,276
福利厚生費	1,214,180	1,154,220	59,960
委託料	159,595,293	108,522,533	51,072,760
使用料及び賃借料	70,460,967	124,454,989	▲ 53,994,022
租税公課	31,568,425	101,920	31,466,505
支払負担金	56,800	15,500	41,300
補償、補填及び賠償費	29,166	0	29,166
支払利息	120,789	0	120,789
②管理費	38,976,551	60,810,560	▲ 21,834,009
役員報酬	190,000	180,000	10,000
給料手当	12,270,350	15,916,201	▲ 3,645,851
臨時職員賃金	3,712,612	1,865,065	1,847,547
職員賃金	3,712,612	1,865,065	1,847,547
共済費	2,447,215	2,771,801	▲ 324,586
退職給付費用	270,457	445,826	▲ 175,369
減価償却費	1,746,683	1,750,765	▲ 4,082
建物減価償却費	616,875	616,875	0
車両運搬具減価償却費	175,350	175,350	0
什器備品減価償却費	523,485	36,010	487,475

正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
ソフトウェア償却	430,973	922,530	▲ 491,557
旅費交通費	798,665	351,665	447,000
需用費	7,073,238	7,010,725	62,513
消耗品費	1,170,287	1,033,794	136,493
修繕費	2,987,280	2,969,025	18,255
光熱水費	2,915,671	3,007,906	▲ 92,235
役務費	3,881,594	3,905,171	▲ 23,577
通信運搬費	1,182,005	1,152,652	29,353
産廃等処理費	516,888	647,850	▲ 130,962
労働依頼費	887,006	1,106,689	▲ 219,683
保険料	1,266,640	997,980	268,660
支払手数料	29,055	0	29,055
福利厚生費	71,215	136,328	▲ 65,113
委託料	2,225,827	2,290,823	▲ 64,996
使用料及び賃借料	2,498,840	2,532,575	▲ 33,735
租税公課	1,678,675	21,530,000	▲ 19,851,325
支払負担金	111,180	123,615	▲ 12,435
経常費用計	745,385,521	790,168,401	▲ 44,782,880
当期経常増減額	554,051	12,497,066	▲ 11,943,015
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 除却損失	4	1,309	▲ 1,305
什器備品除却損	4	1,309	▲ 1,305
経常外費用計	4	1,309	▲ 1,305
当期経常外増減額	▲ 4	▲ 1,309	1,305
当期一般正味財産増減額	554,047	12,495,757	▲ 11,941,710
一般正味財産期首残高	157,061,284	144,565,527	12,495,757
一般正味財産期末残高	157,615,331	157,061,284	554,047
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0
III 正味財産期末残高	162,615,331	162,061,284	554,047

財産目録

平成27年3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金	普通預金 愛媛銀行県庁支店	運転資金	114,199,989
	未収金		公益目的事業の未収金	48,954,400
流動資産合計				163,154,389
(固定資産)				
基本財産				
	基本財産引当預金	定期預金(愛媛銀行県庁支店)	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として活用している。	2,500,000
		定期預金(伊予銀行愛媛県庁支店)	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として活用している。	2,500,000
特定資産				
	退職給付引当資産		職員に対する退職金の支払いに備えたもの。運用益を公益事業財源として活用している。	89,927,491
	資産取得資金	土地建物取得資金	将来の公益目的資産取得に備えたもの。運用益を公益事業財源として活用している。	26,131,719
その他固定資産				
	建物	講座室改修	公益目的保有財産であり、公益目的に使用している。	408,800
	建物	本部改修・役員室改修	法人運営に使用している。	1,143,284
	車両運搬具	カローラフィールダー	公益目的保有財産であり、公益目的に使用している。	1
		マツダスクラム	法人運営に使用している。	202,475
	什器備品	講座室エアコン・移動書架ほか	公益目的保有財産であり、公益目的に使用している。	4,366,890
		事務書類用書架・応接セットほか	法人運営に使用している。	7,191,979
	リース資産	パソコン・カメラ	公益目的事業に使用している。	17,444,700
	電話加入権		公益目的事業及び法人運営に使用している。	524,436
固定資産合計				152,341,775
資産合計				315,496,164
(流動負債)				
	未払金	公益目的事業及び法人運営に対する未払い額	公益目的会計及び法人運営に供する電気代ほか	26,826,329
	未払消費税等			16,749,000
	預り金		社会保険料ほか	1,933,313
流動負債合計				45,508,642
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支払いに備えたもの。	89,927,491
	長期リース債務	パソコン・カメラ	公益目的事業に使用している。	17,444,700
固定負債合計				107,372,191
負債合計				152,880,833
正味財産				162,615,331

附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記2で記載しているので省略する。

- 2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当資産	81,159,767	8,767,724	-	-	89,927,491

財務諸表に対する注記

平成27年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

①固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	81,159,767	8,767,724	0	89,927,491
資産取得資金	25,577,672	554,047	0	26,131,719
小計	106,737,439	9,321,771	0	116,059,210
合計	111,737,439	9,321,771	0	121,059,210

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	5,000,000	5,000,000	0	0
小計	5,000,000	5,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	89,927,491	0	0	89,927,491
資産取得資金	26,131,719	0	26,131,719	0
小計	116,059,210	0	26,131,719	89,927,491
合計	121,059,210	5,000,000	26,131,719	89,927,491

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
建物	7,474,950	5,922,866	1,552,084
車両運搬具	2,502,580	2,300,104	202,476
什器備品	24,343,062	12,784,193	11,558,869
リース資産	29,074,500	11,629,800	17,444,700
合計	63,395,092	32,636,963	30,758,129


5 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

平成 27 年 5 月 21 日

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター
理事長 前園 寛知雄 殿

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター

監事 辛都喜 欣毅 

監査報告書

私は、公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター（以下、「この法人」という）の定款第 23 条第 1 項及び監事監査規程に基づき、この法人の平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの事業年度に係る会計及び業務の執行の運営状況を監査しましたので下記のとおり報告します。

記

1 監査の方法及びその内容

私は、次に示す方法で監査を実施しました。

- (1) 理事及び使用人（職員）等関係者から事業の報告を受領
- (2) 業務及び財産の状況を調査
- (3) 理事会及びその他の重要な会議に出席して、その業務執行状況を確認
- (4) 理事が評議員会に提出しようとする議案、書類その他法務省令で定めるものを調査

2 監査の結果

(1) 事業報告及びその附属明細書について

平成 26 年度の事業報告及びその附属明細書は、法令又は定款に従い、この法人の状況を正しく示しており、また、計算関係書類は、この法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示していることを認めます。

(2) 理事の職務の遂行について

この法人の理事に不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実がなかったことを認めます。

(3) 監査のための必要な調査

監事にとって、監査のために必要な調査が実施できたことを認めます。

(4) 組織体制に関する事項

この法人の現在の組織体制が妥当であることを認めます。

(5) 追加情報

平成 26 年度の計算書類における正当な理由による会計方針の変更、重要な偶発事象、及び重要な後発事象などがなかったことを認めます。